

取扱上のご注意

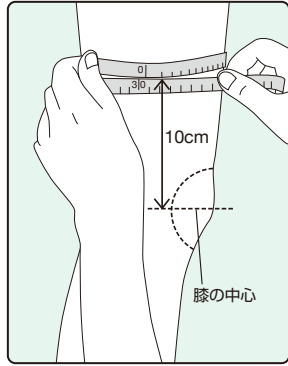
■ご使用前に

- 本品の適応範囲は、表の通りとなっています。装着するサイズを確認のうえご使用ください。大腿周囲は真っ直ぐ立った状態で、膝蓋骨（膝のお皿）中心から上に10cm上がった位置の大腿周径を測ってください。

サイズ	適応範囲	
	大腿周囲	膝周囲
3L	49～54cm	38～41cm
LL	45～49cm	35～40cm
L	41～45cm	33～38cm
M	37～41cm	32～36cm
S	34～37cm	31～35cm

※大腿周囲を基準としてサイズをお選びください。膝周囲は目安としてください。

※適応範囲が、両方のサイズにまたがる場合は小さいサイズをお選びください。



■ご使用中に

- 長期の使用により本体および各部品が破損する場合があります。破損した場合は使用を中止してください。そのまま使用すると確実な支持性が得られないだけでなく、装着者本人や他の人を傷つける可能性があります。
- 使用中ズレ、ゆるみが発生したら正しく装着し直してください。ズレ、ゆるみがあると確実な支持性が得られません。

洗濯方法

- 30℃以下の水で中性洗剤を使用し、手洗いしてください。
- 漂白剤、乾燥機の使用、アイロン、ドライクリーニングは避けてください。

ÄLCARE

アルケア株式会社

東京都墨田区錦糸1-2-1 アルカセントラル19階 〒130-0013
TEL.03-5611-7800(代表) FAX.03-5611-7825
www.alcare.co.jp

for Best Care **ÄLCARE**

ニーケアー・PT

Kneecare-PT

膝蓋腱保護用膝サポーター
Knee Supporter for Patella-Tendon

取扱説明書

- ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、商品の特性を十分に理解してからご使用ください。
- 常に、この取扱説明書はお手元に置き、必要に応じてお読みください。

お客様相談室 ☎ 0120-770-175
www.alcare.co.jp

はじめに

《ニーケアーPT》は膝蓋腱の保護を目的に開発された膝サポーターです。
弾性素材による圧迫やパッド、ベルトにより膝蓋腱を保護します。安全にお使いいただくため、用途以外の使用はせずこの取扱説明書に従いご使用ください。

使用上のご注意

*【使用上のご注意】では、その危険度に応じて次の区分をしております。

△ 警告……人身事故につながるおそれのある注意事項

注 意……物損事故につながるおそれのある注意事項

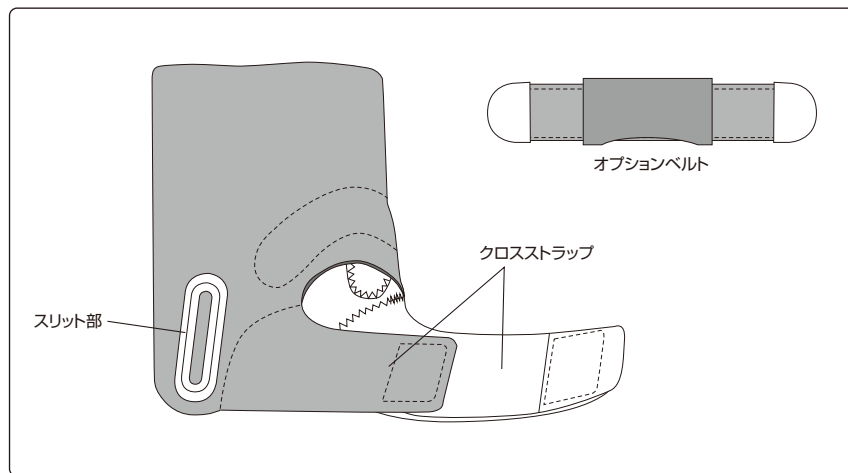
△ 警 告

- 本品の使用に際しては、必ず医師の指導を受けて下さい。また、本品の使用により痛み等の異常が感じられた場合には、使用を中止し医師にご相談ください。
- 本品は、素材に化繊を使用しています。使用により肌に異常が現れたときは、使用を中止し医師にご相談ください。

注 意

- ストッキングを履いたうえで本品を装着する場合は、面ファスナーでストッキングを引っかけないようご注意ください。

各部の名称



オプションベルトの使用方法

オプションベルトは、膝蓋腱への圧迫が不足したり膝蓋骨(膝のお皿)の上部で圧迫を加えるときに使用するものです。必ず医師の指導を受けてご使用ください。

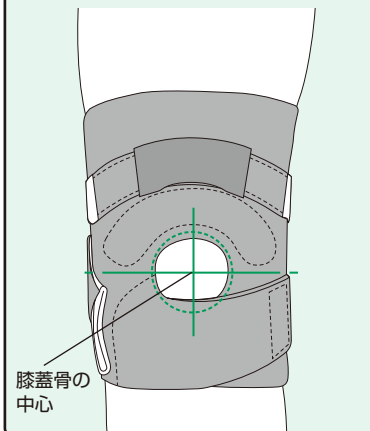
■使用する上での注意点

- オプションベルトの使用は、必ず医師の指導を受けて行ってください。正しい位置に装着されていないと、装着者に悪影響を与えることがあります。

■使用方法

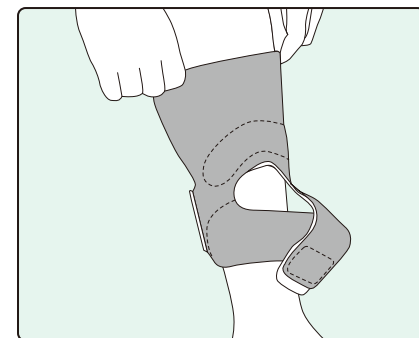
- ① オプションベルト中央部分のカーブがついている部分を膝蓋骨(膝のお皿)に向けてください。
- ② 装着位置に合わせ、両端の面ファスナーを持ち、ゴムベルトを引っ張りながら本体にとめます。(右図)

オプションベルトを膝蓋骨上部に付けた例

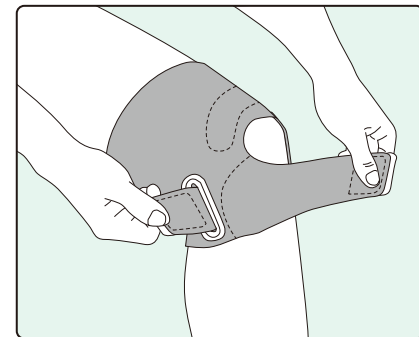


使用手順

- ① 装着に際して全ての面ファスナーをはずしておきます。
- ② 膝を約60度に曲げ、クロスストラップが下腿部(膝下)前面になるように本体に脚を通します。
- ③ 本体中央の穴が膝蓋骨(膝のお皿)の中央に重なるまで本体を引き上げます。



- ④ スリット部と反対側にあるクロスストラップを、内側からスリット部を通して表面に出します。



- ⑤ 左右のクロスストラップを斜めやや上方に引っ張り、膝蓋腱(膝のお皿の下)に圧迫を感じる程度に本体にとめます。
- ⑥ 最後に装着が終わりましたら、膝を2～3回屈伸させて次の点を確認してください。
- 装着位置、ストラップ等の締め忘れを確認してください。正しく装着されていない場合は、装着し直してください。
- 締め付けすぎで痛みがある場合は、本体をズレ落ちない程度にゆるめてください。

